

毎日事務所に300通のFAX、

## ハガキが来ておどろいている。」(教育基本法特別委員)

11月上旬にも、教育基本法改悪を強行しようという構えの自民党ですが、国会周辺では、連日国会包囲行動、議員要請、集会が開催され、全国からも、「改悪するな！」の声、教育基本法特別委員45人の国会議員に届けられています。特別委員会審議のなかで、新しく委員になった議員(半数近くの議員が入れ替わっています)が、連日衆議院事務所に寄せられる声に、上記のような驚きを表明してきています。

教育特別委員へのハガキはすでに単産・地区協にお送りしていますが、要請文(団体・個人用とも)と教育特別委員一覧を再度メールで送りますので、要請文をFAXで議員事務所に送ってください。

## いじめ・未履修問題で「反応がすごくいい！」

10月31日の憲法会議・共同センター事務局団体会議で、大教組から「今日の昼、上本町で街宣をしたが、今までと反応がちがう、弁士が、いじめや未履修の問題で話すと、ビラの取りもよく、署名も向こうからすすんでしに来てくれる。」との報告がありました。

安倍内閣の「教育再生」では、競争によって、ますますいじめがひどくなり、過度の受験競争に拍車をかけることが、市民にもわかりやすくなっています。

## 署名目標の過半数達成！建交労・国労大阪

10月30日の闘争本部の結集で、建交労と国労大阪が、憲法署名目標の過半数を突破しました(建交労は目標1万、到達5072筆、国労大阪目標3000、到達1509筆)。建交労関西合同支部は運送関係の会社ですが、執行委員全員が5月27日の中央行動の後、靖国神社を見学し、「これはひどい！」と実感。「自分の言葉で、憲法を語れるようになった。それが署名の伸びにもつながった。」と報告されています。国労大阪は青年部自ら手作りのビラも作っています。

今、大阪労連で19万を突破しましたが、緊迫した国会情勢の中、署名の結集もピッチが早くなってきました。

11・9全駅宣伝は11月1日現在220駅、まだ増え続けています。